

アサヒ 議会だより



<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



今日から1年生（4月6日 七宝小学校入学式）

3月定例会のあらまし

251億円の使いみち決まる

新あま市民病院 基本設計まとまる

児童クラブの実施時間を拡大

市政を問う(14議員が一般質問)

ページ

2

4

10

12

14



あま市西部より、東へ市内を望む

総額 470 億円 新年度予算可決

一般会計0.76%減 251億円

3月定例会のあらまし

3月定例会は、

2月29日から3月23日までの24日間、開かれました。

市長の施政方針では東日本大震災の教訓を活かさなければならぬとして、「災害協定の締結をはじめとした体制整備を進め、地域防災力の向上に一層努める」と述べられました。

その後、条例制定や24年度一般会計、各会計予算などを審議しました。

条例や新年度予算、補正予算、請願など、それぞれ所管の常任委員会に付託。

慎重に審議した結果、提案された議案を原案のとおり可決し、請願を不採択としました。

平

成24年度の一般会計と7つの特別会計、2

つの企業会計をあわせた当初予算総額が、470億3498万円と決まりました。このうち、一般会計は251億8030万円、前年度比0.76%、1億9370万円の減額となりました。

新

規の主な事業は、消防団統合に伴う分団拠

点の再編により、消防ホース干しを兼用としたサイレン柱設置の設計や、分団表示書き換えなどの経費に1436万円が計上されました。また、一般家庭におい

地

域組織や市民活動団体の関係者、公募市民

による、まちづくり委員会を設置し、まちづくりの企画、市の施策に提言してもらったり、講演、パネルディスカッションなどを通じて、協働のあり方を考えるフォーラムや、まちづくりにかかわる人材の育成を行う講習会を開催することとされ



平成 24年度会計別予算一覧表

(単位：万円、%)

会 計 名	2 4 年 度	2 3 年 度	増 減 額	伸 び 率
一 般 会 計	251億8030	253億7400	△1億9370	△0.76
国 民 健 康 保 険	96億5323	93億5464	2億9858	3.19
土 地 取 得	20	6081	△6060	△99.66
簡 易 水 道 事 業	4643	4452	191	4.29
市 営 住 宅 管 理 事 業	8632	6044	2588	42.82
介 護 保 険	40億4585	39億723	1億3861	3.55
公 共 下 水 道 事 業	19億9679	17億3147	2億6531	15.32
後 期 高 齢 者 医 療	13億5357	12億7799	7558	5.91
住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	—	4128	△4128	皆 減
水 道 事 業	11億6632	10億9702	6929	6.32
病 院 事 業	35億593	27億7625	7億2968	26.28
合 計	470億3498	457億2569	13億929	2.86

ました。また、誰もが平等に社会に参画でき、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に取り組むための条

例が制定されました。このほか、5つの条例の制定や9つの条例の一部改正などが行われました。

注1) 合計欄は各会計の端数処理により一致しません。

注2) 増減額、伸び率は端数処理により、表内での計算と一致しません。

一般質問は、3月6日に行われました。14人の議員が登壇し、原発関係や市の防災対策など、多岐にわたって質問が出されました。(質問の内容は14ページから20ページに掲載しています)

市 市民病院で働く看護職員の確保を目指すため、看護職員養成施設の在学者に修学資金を貸与します。対象者は、助産師、看護師および准看護師養成施設の在学者で、卒業後に看護職員としてあま市民病院に勤務しようとする方です。貸与額の一例として、看護師養成施設に在学している人は、月額6万円とし、市民病院での勤務期間が資金貸与を受けた期間と同じ方などは、返済が免除されます。(関連記事を13ページに掲載しています)

互いに支え合い

安全安心に暮らせる 地域社会をともに

「精一杯努力し光り輝いた汗をそのまま継続することにより、その汗の量が飛躍へとつながり、その道を悟ることができる「流汗悟道^{りゅうあんど}」の精神で果敢にチャレンジする」と、市長の施政方針が示されました。

新年度予算は、本会議で2日間の質疑を踏まえ、3つの常任委員会へ付託され、延べ5日間にわたって審議されました。

その結果、付託されたすべての議案は、常任委員会で可決すべきものと決定。

23日に行われた本会議で可決しました。

主な新規事業

■ 消防団統合関係事業費	1436万円
■ 交通安全マップ作成事業費	740万円
■ 生産緑地指定調査費	750万円
■ 都市公園台帳整備費	765万円
■ 地域公共交通検討調査費	145万円
■ 街路整備費（遠島桂線・美和大治線）	2億2978万円
■ 橋梁長寿化修繕計画策定費	700万円
■ 坂牧東交差点改良費	1000万円
■ 地域自殺対策緊急強化費	50万円
■ 地域福祉計画策定費	250万円
■ ファミリーサポートセンター事業費	670万円
■ 障がい児保育事業費補助金	681万円
■ 家庭用LED照明等購入費補助事業費	1016万円
■ 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業費	501万円
■ 施設整備費（小中学校）	3億5881万円
■ 特色ある学校づくり推進費（全小中学校）	614万円
■ 公共施設適正配置検討事業費	70万円
■ 市民協働推進事業費	87万円
■ 男女共同参画推進費	117万円
■ 国際化推進事業費	100万円

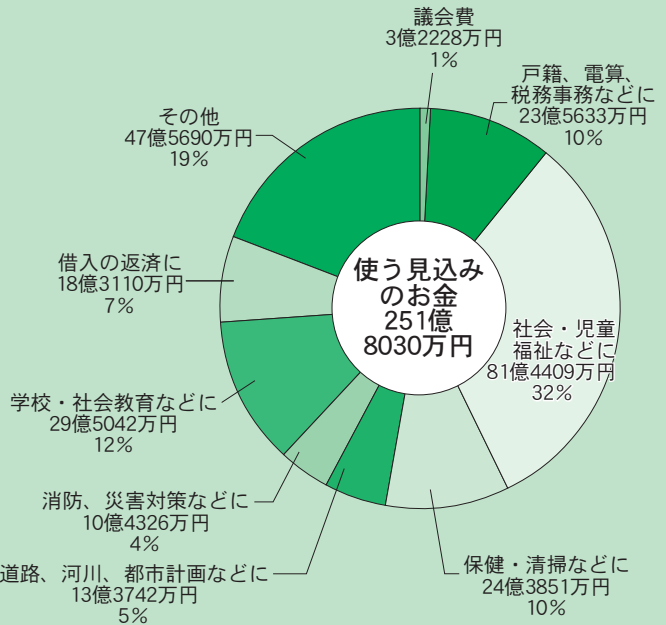
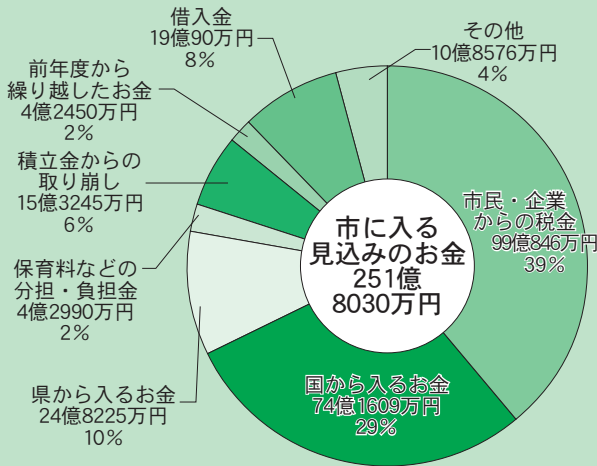
一般会計

251億円の使いみち決まる

安全安心の確保、教育・福祉の充実、市民との協働のまちづくりの推進など

予算編成の方針

第一次総合計画などに
基づき、具体的な施策を
着実に実行し、その成果
を出していくよう編成。
特に市民の安全安心の
確保、教育や福祉の充実、
パートナーシップによる
市民との協働のまちづく
りの推進について、限ら
れた財源を効果的かつ効
率的に重点配分。



一般会計の概要

歳出は、『安全が確保され、安心して快適に暮らせるまちづくり』をはじめ、総合計画で設定した5つの基本目標を押し進める内容。歳入では、地方交付税が前年度比4億円増（11.94%増）の37億5000万円など。

一般会計

消防団統合 関係事業費

問 設計監理委託料293万円の内容は。

総務部長 分団小屋、火の見やぐらの取り壊し、サイレンポール柱新設などの設計委託料である。統合に当たり、使用しなくなる分団小屋は、自主防災倉庫としての活用を基本とし、区において利用方法の検討を行っていただいている。今回は、区で既に取り壊しの決定がされた4区の分について計上した。

設計書の完成後、工事費、設計管理費を修正予算として計上し、事業を執行する予定である。

問 4区とはどこか。ほかの区はどうなるか。

総務部長 方領、古道、乙之子、下田の4区。

他の区においても、次年度以降調整が整い次第進めていく。



消防分団小屋

木造住宅耐震化促進費

問 耐震シエルターの導入は考えているか。

建設産業部次長 現在、実施しているのは、耐震改修で地震による建物の

倒壊を防ぐことにより、避難路の確保および火事での延焼を防止すること。

耐震シエルターの導入については、県内の自治体の動向も含め今後調査、研究をしていきたい。

施設整備費（小学校）

問 正則小学校の校舎庇（ひさし）改修工事の詳細は。

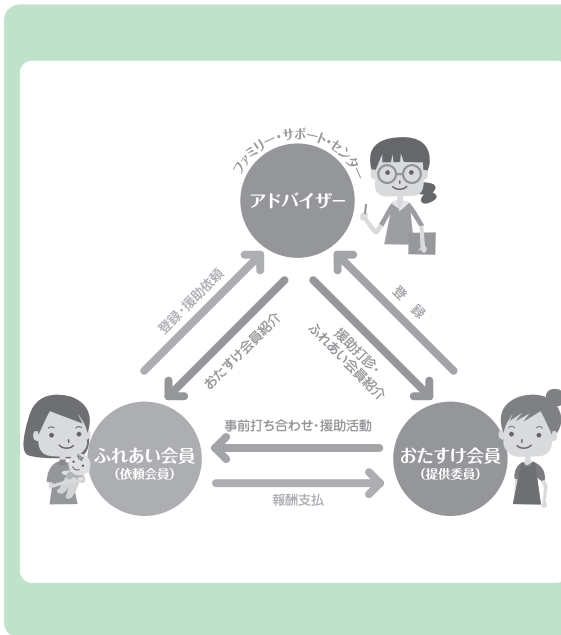
教育部長 校舎の庇先端部分において脱落があった。

庇先端部分をすべて撤去し、アルミの水切り金を設置する。さらに庇天井部分の塗布防水を行い、外壁の劣化またはモルタルの浮き等があれば同時に補修を行う。

ファミリーサポートセンター事業費

育児に関して援助を受けたい人(依頼会員)と、援助を行いたい人(提供会員)がそれぞれ会員登録をし、保育施設まで子供を迎えに行けないときや、冠婚葬祭などの行事や保護者が病気のときなどの困ったときに、会員間相互で一時的に子供を預かる事業。

子供を預かる場所は、センターではなく各提供会員の自宅。センターでは、育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人の調整を行い、会員を対象に育児に関する知識などを得るための講習会の開催や、援助を受けたい依頼会員や援助を行いたい提供会員の募集の企画、運営、登録などを行う。



問 調整役のNPO法人とはどこか。

福祉部長 市内の特定非営利活動法人へ委託する

形で実施する予定。

行政と特定非営利活動法人が協働してこの事業を実施し、子育て支援の輪をつくり、子供を安心して生み育てることのできる環境づくりおよび子育てをしながら安心して働くことのできる環境づくりを進めていきたい。

問 センターの設置場所は。

福祉部長 現在検討中。

問 新規会員に対する講習は。

子育て支援課長 提供会員になっていただける方に対して、養成講座を年2回開催予定。

問 周知徹底は、どのように行うのか。

福祉部長 この事業の利用対象者が多いと思われる児童クラブ、子育て支援センター、つどいの広場、保健センター、保育園、幼稚園等の施設へ出

向き、事業の説明やチラシの配布を予定している。また、広報誌やホームページでの周知も考えている。

問 事業の中で事故が起きたときに責任があいまいになるが、あま市のセンターはどのような形で進めていくのか。

子育て支援課長 事故が起きた場合は、会員同士で解決をしていたく形になるが、市も円滑な解決に向けて会員間の連絡調整を行う必要があると考えている。

方が一の事故に備えて、ファミリーサポートセンター補償保険に加入していただきたいと考えている。

地域自殺対策緊急強化費

問 どのような内容で自殺対策の取り組みをして

いくのか。

健康推進課長 自殺予防ゲートキーパー専門研修を実施する費用で、研修の対象者は相談を受けることが多い民生児童委員、人権擁護委員や市役所の福祉関係職員。

市内保健センターで3回実施する。1回の定員は20名で、研修の内容は、働く人の自殺予防、高齢者の自殺予防、障がい者の自殺予防を考えている。

問 民生委員の負担がふえるのでは。

健康推進課長 民生委員が独居の方の家庭を訪ねていただき、話し相手になっていただきたいと考えている。

施設整備費(児童館)

問 金額が大きいが、大がかりな工事なのか。

福祉部長 七宝児童館は、昭和57年建築で、築30年を経過している。老朽化により、雨漏りや外壁の損傷が著しいため、防水と外壁等の改修工事を予定している。

予算には、設計管理委託料153万円と工事請負費1837万5000円を計上している。

設計業務が4月から5月、工事はその後、8月から12月を予定しており、仮設工事、防水改修工事、外壁改修工事、シーリングの打ちかえ工事などを計画している。



七宝児童館

家庭用LED照明等購入費補助事業費

一般家庭においてLED照明等を、市内の小売店で購入または設置し、購入費用等の合計額が5千円を超えた場合、費用の3分の1を補助する。上限は1万円。

補助の期間は、平成24年度、25年度の2カ年とし、1世帯1回限りの補助。

問 電気工業者に設置してもらった分も対象か。

市民生活部次長 電気工事業者設置分も対象。

問 LED照明等とあるが、冷陰極蛍光管などLEDと変わらない省エネ効果をもつ照明器具でもよいのか。

市民生活部次長 今後、検討していくが、今回はLED照明に限って補助する。

問 申請書類等は各庁舎に取りに行かなければならぬのか。

らないのか。

市民生活部次長 各庁舎の市民サービスセンターに用意するが、各世帯に回覧するチラシに補助金申請書をつけるので、それをコピーするか、市のホームページからプリントアウトするということも可能。

地域公共交通検討調査費

問 持続可能な公共交通体系とは何か。

企画政策課長 公共交通は、市民の満足度がある程度満たされるのが大前提。かつ、費用対効果の観点からも、一定の基準を満たし、市にとって過度な財政負担にならず、継続的に運行ができるという交通体系のこと。



七宝地区で運行されている福祉センター巡回バス

は、検討よりもさらに一歩進み、学識経験者、市民の代表、国や県の機関、交通事業者及び市の職員から構成される「あま市地域公共交通会議（仮称）」を設置し、公共交通に対する意見を聴取したい。

国際化推進事業費

問 何をするのか。

企画政策課長 あま市居住の外国人を対象とした、日常生活や災害時の対応マニュアルなどを市民サービスセンター等に配布する。

問 市内には、いろいろな国の方が住んでいるが、どこの国の方が何人かを把握して、人口の多い順から発行するということがあるか。

企画政策課長 現在、あま市は、韓国、ブラジル、

中国の方が外国人全体の3分の2を占めているので、国際共通語の英語を軸として、ポルトガル語、中国語など、順次、人口数に応じた形で検討していきたい。

住宅用太陽光発電システム設置費補助事業費

問 国と市からどれだけの補助金があるのか。

市民生活部次長 国の補助金は、一般社団法人太陽光発電協会へ補助申請をしていただくことになり、1キロワット当たり4万8000円の補助、市の補助は、一律5万円。

問 既存の住宅に太陽光発電を設置する際に、市から施工業者を紹介するか。

市民生活部次長 紹介はしない。

問 設置にあたって、詐欺まがい、不当な金額を請求される被害がある。補助金を交付するときにアドバイスの考えはないか。

市民生活部次長 太陽光発電は、国への補助金の申請が前提。確実な業者でないといけないはず。PRはさせていただく。



住宅用太陽光発電システム

公共施設適正配置検討事業

問 来庁者聞き取り調査は、どの施設を対象にしているのか。

企画財政部長 児童館、福祉施設、保健センター、人権ふれあいセンター、資料館等、産業会館、文化会館、公民館、図書館等、スポーツ施設及びコミュニティ施設の計11区分37施設を予定している。



七宝公民館

美和公民館



問 郵送アンケート調査

は、団体の代表者等で800件とあるが、小さな団体は切り捨てになりやすいのではないのか。

企画財政部長 郵送アンケート調査の対象者は、定期的に御利用いただいているすべての団体などの皆様が調査対象である。したがって、団体の大きい小さいに限らずサンプル数を設定している。

問 公共施設は、合併前の3町それぞれ必要があつてつくつてきてい

る。地域住民の利便性にも関係する。公共施設見直しの意味は。

企画政策課長 公共施設の適正配置は、行革大綱の大きな柱の中の一つ。一概に廃止ということではなく統合や運営管理の質の向上を含め、利用状況、施設の物理的な恒久性、安全性などを調査し、方向性を導き出していきたい。



甚目寺公民館

採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。

一般会計予算に対する討論

【反対討論】

新たな人権侵害を生み出そうともされる人権条例制定への予算の計上。

東南海・南海地震に備える地域防災の向上が進められている状況のもとで、七宝庁舎の耐震工事がいまだ進められていない上、消防団員数の減少で消防力の低下も考えられる。

心身障害者福祉タクシー助成制度の復活を求める陳情に対し、議会が採択したにもかかわらず、いまだ予算計上されていない。

合併して3年目の予算に入り、住民の中ではサービス向上の期待がされているが、今度の予算には、住民サービスの向上がされていない。

【賛成討論】

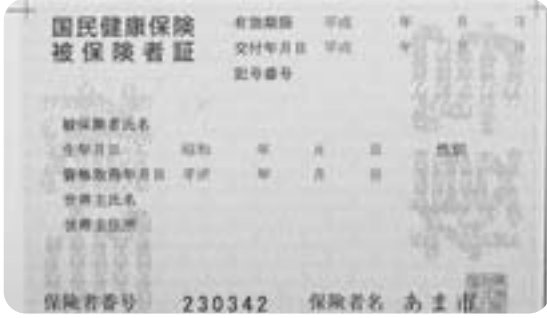
地震による倒壊被害を防ぐために、家屋の無料耐震診断事業、耐震改修補助事業の拡充。家庭用LED照明等購入費補助やLED地域防犯灯設置費補助の施策を打ち出し、電力使用の削減、環境への配慮、LEDの普及促進に努めている。

地域で助け合う子育て支援の仕組みとして、ファミリーサポートセンターの新設も予定されており、特色ある学校づくりとして、子供と地域の人が連携や交流を図る新規事業なども計上されている。

引き続き厳しい財政状況の中、市民の安全、安心な暮らしを優先し、協働のまちづくりを基本姿勢とした市長の指導力と意欲があらわれており評価できる。

国民健康保険 特別会計

問 滞納繰越分がかなりの金額ある。払えるのに払わない人に対し、どのように対応していくか。
保険医療課長 短期保険証の交付、窓口での対応により、できるだけ納税をしていただく。できる範囲内の差し押さえ等も考えている。



国民健康保険証

採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。

【反対討論】

高過ぎる国保税の引き下げに背を向けて、国庫負担金の削減、広域化推進が打ち出されている。国の負担の肩がわりを地方に求めるべきではない。

今の社会情勢の中で、生活苦で払いたくても払えない世帯に対して差し押さえや取り立てをするなど、住民を脅かしていることが問題。

介護保険特別会計

採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。

【反対討論】

保険事業勘定の歳入を

見ると、65歳以上の方々の保険料の前年比較が1億5144万円の増となっている。これは、旧七宝、美和地区の方々を中心に値上げされており、低い収入の方々にも重い負担となっている。

公共下水道事業特別会計

問 8年経過して進捗率が59%、残り2年間であと41%が達成できるか。
下水道課長 国庫補助、一般財源の投入が難しく、今後、国庫補助金の額が確定次第、計画的に進める。

問 大雨対策も含め、浄化槽の雨水貯留槽転用費補助金を積極的にPRする考えはないか。
下水道課長 積極的に説明している。

下水道工事



採決結果

全員賛成により、原案どおり可決。

病院事業会計

問 予算上、医師19名となっているが、現在16名。医師確保の決意を。
市長 現状は厳しいものがあるが、高い目標を立てることによって予算を維持したい。そ

ういう覚悟を持たなければいけない。
市民病院事務局長 脳外科の先生も救急対応できる先生も欲しい。一生懸命探していきたい。

問 一般会計の負担金および大治町からの協力は、医業収入ではなく、その他の医業収入か他会計からの収入に入れるべきではないか。
市民病院事務局長 地方公営企業会計の制度として、日本国内の地方公営企業の会計ルールの標準化のために、総務省の通達に沿った形で計上させていただいた。

問 企業債7億2290万円の事業の内訳は。
市民病院建設準備課長 実施設計委託業務が1億円、用地測量66万5000円、用地取得費5億1717万

1000円および造成等開発工事1億578万1000円に充当する。

採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。



あま市民病院

新あま市民病院

『私たちは、医の心を持って

地域の人々の健康と福祉を護ります』



基本設計まとまる

4月11日に市民病院建設調査特別委員会が開催され、執行部より新市民病院建設の基本設計概要について説明がありました。

新市民病院建設基本設計概要

初

めに設計方針として、①利用者のニーズにこた

える、地域の中核病院、

②医療情勢の変化に追従できる拡張性のある病院、③災害に強い、安全

安心な病院、④健全な経営に資するコストパフォーマンスの高い病院

の4点が示されました。

敷

地面積は、現在の1・6倍の約1万6000㎡で、甚目寺総合福祉会

館の西隣。建物は地下1

階、地上4階建て、延べ

床面積は現在の1・5倍

の約1万4700㎡、病

床数は、180床の計画

とされました。

震対策として、

予測される海

溝型地震時に

医療が継続、維持できる

レベルの免震構造の採

用、および液化化対策の

実施。冠水、津波対策と

して、主外構レベルを1mの高さに設定すると共

に、東海・東南海地震の津波予測2mに対して、

1階フロアレベルを2・

2mの高さにするとされました。

その他病院内部の配置

構成、敷地内の配置計画

などについての説明があり、平成27年度当初の開

院を目指し、引き続き市

民の皆様にご期待される、

質の高いより良い医療を

提供できる病院建設を進

めていきたいと締めくく

られました。



外観イメージ（これは、完成イメージであり、実際の建物とは異なります。）

主な質疑

問 一般の方の駐車スペースが160台のこのとだが、足りないと思われるので二階建て駐車場などの検討を。

市長 二階建ても考えなければならぬが、当初から考えるのではなく、実際に足りなくなったときに考えたい。

問 消火ポンプ、給水ポンプ、油ポンプは地下1階に設置されると思うが、冠水すると機能しないのでは。

市民病院建設課長 地盤高は上げてあるが、それを超える場合の対応は、防潮扉、防潮壁を検討し、クリアできるような形で実施設計に反映したい。

問 配置図の保育スペースは、すごく狭いと思う。また、この基本設計にはないが、看護師寮についても考えてもらいたい、看護師を確保するには、

もう少し配慮すべきでは。

市民病院建設課長 保育スペースは10人程度の保育ができる面積となっているが、今後、実施設計の中で検討したい。

市長 看護師寮があれば一番良いが、例えば、アパート、マンションの一室を借りる形などが、周辺では多いと聞いているので、そのような形を考えている。

問 医薬分業で外来等の方々の薬局が病院の外となる問題は、この基本設計には反映されていないと思うが、考えは。

市民病院事務局長 利便性も考えて、薬剤師会とも今後煮詰めていきたい。

問 他の結構新しい病院でも、トイレがほぼオープンになっていて、トイレのにおいが院内全体に広がっている傾向があるので、特別な配慮を。

市民病院建設課長 現在は基本設計の段階で、具体的には決まっていない。十分配慮した形で、設計をする。

問 地元業者が建築にかかわれるような配慮と、同等品であれば地場産業の製品を優先する配慮を。

市民病院建設課長 できるだけ地元業者が使えるような発注の方法を検討するとともに、地元の資材についても可能なものについては取り入れたい。

問 病院の寿命は30年だと先生が明言されているが、将来の建てかえおよびかぎ型になっている敷地の購入は。

市長 30年後を見据えた建てかえを、隣接の総合福祉会館も含めて計画しなければならぬ。なお、長方形になる形での土地の購入も視野に入りたい。

児童クラブの実施時間を拡大

3月定例会では、
5つの条例制定と9つの一部改正が行われました。
ここでは、あま市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例（以下、「児童クラブ条例」）
の一部改正と、
あま市男女共同参画推進条例（以下、「男女共同参画推進条例」）および
あま市看護修学資金貸与条例（以下、「看護修学資金貸与条例」）について、
いくつかの質疑を取り上げ、討論された内容も要約してお伝えします。



児童クラブで仲良く

学校休業日は午前7時半から 延長利用負担金は1日100円

児童クラブ条例

基準の実施時間を、
学校のある日は下校
後から午後6時半ま
でとし、学校が休みの
日は午前8時から午
後6時半までとする。
学校のある日の午
後6時半から午後7
時まで、学校が休みの
日の午前7時半から
午前8時及び午後6
時半から午後7時ま
でを延長利用時間と
し、延長利用1日につ
き100円を月額負
担金に加算する改正。

問 実施時間繰り上げの
理由は、

福祉部長 昨年7月に実
施した利用家庭へのアン
ケートの結果、約45%

✓の233名が、繰り上げてほしいと答えられた。この結果を踏まえ十分検討した結果が今回の改正である。

問 何名の利用を見込んでいるか。

福祉部長 おおむね一つの児童クラブで1日一人と予測している。

問 延長利用負担金はどうしても必要か。

福祉部長 利用者の公平性を保つことも含め、受益者に負担していただく。

【反対討論】

子育て家庭への環境を整えるため、放課後児童クラブの実施時間を拡大することはいいことである。

しかしながら、月額負担金で100円増加することについては問題がある。

【賛成討論】

少子化の抑制、そして働くお母さんたちを応援できるこの事業は大変すばらしい。

近隣市町の現況も踏まえ、公平性、受益者負担の観点からも、この条例の一部改正は適正と考える。

採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。

男女共同参画推進条例

社会のあらゆる分野において、依然として性別による固定的な役割分担意識が根深く、男女が平等に社会に参画する機会を阻害している場合がある。

あま市では、誰もが住みよく、希望にあふ

れた心豊かなまちづくりを目指し、市、市民、事業者が連携し、男女共同参画社会の実現に積極的に取り組む姿勢を明らかにするため本条例を制定する。

問 男女共同参画の計画をどのようにつくって推進していくのか。

人権推進課長 24年度中に男女共同参画推進プランが完成予定である。その中に、男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野において活動に参加できる機会の確保等の実施計画的なものを盛り込む予定である。

また、男女共同参画についての講演会の開催や啓発等を手掛けていく。

問 市役所の幹部職員への女性の登用について、計画的な数値目標を持つ

て増員していく必要性を感じるが、どう考えているのか。

市長 計画的にということも大事だが、能力を見極めて女性の登用もしていきたい。



職務に励む女性職員

問 市の臨時職員は圧倒的多数が女性職員である。女性を安上がりな労働力として使っているのではないか。

企画財政部長 パート募集は、男性の方を拒んで

いるわけではない。採用については、男女同じ扱いで今後もやっていく。

採決結果

全員賛成により、原案どおり可決。

看護修学資金貸与条例

看護職員養成施設在学者で、卒業後、看護職員としてあま市民病院に勤務しようとする方に修学資金を貸与する条例。

問 募集はどのように行うのか。

市民病院事務局長 市民病院に実習に来ていただいている養成施設、実習を希望されている養成施設などには、直接訪問するなどして内容を説明し

たい。

その他の養成施設には、郵送や電話でPRをしていきたい。

市や病院のホームページなどに掲載もしていきたい。

問 募集定員はあるのか。多数の申し込みがあった場合、どうするか。

市民病院事務局長 修学資金の総額を予算で定めている。たとえば、全員看護師の場合は6名分。選考は、書類審査および面接によって行う。

採決結果

全員賛成により、原案どおり可決。

市政を問う

一般質問

中学校卒業までの医療費無料化拡大を



加藤 哲生 議員

問 中学校卒業までの医療費の無料化は、一般質問や予算や決算で言い続けてきた、住民の切実な声である。昨年、中学生は約2500人で無料化には年間約7000万円

から8000万円必要と推計された。現時点ではどれだけの予算で無料化の拡大ができるか。
市民生活部長 状況は変わっており、医療費無料化の拡大は難しい。
問 県下では中学校卒業までの無料化を40の自治体を実施している。合併したあま市は、約2割の無料化を拡大していない市として取り残された。住民サービスの低下ではないか。無いのは財政で

はなく福祉の心では。財源は考えれば、作れると思うがいかがか。
保険医療課長 近隣では大治町と蟹江町は無料化を拡大する。あま市では無料化を拡大する場合、どのような方法が一番良いのか研究している。
問 中学生のいる母親から教室に扇風機が付くのは感謝しているが、医療費がかかるのは大変であると話された。市長は市民の命と生活を守る安全

安心の確保、教育福祉の充実と話されたが、医療費無料化拡大の考えは。
市長 国にしっかりとした制度にしてみたい、安心して子育てができるよう、県下の市長会など通じて要望していく。



市民病院小児科窓口

街路灯等の管理について



藤井 定彦 議員

問 街路灯や道路反射鏡（カーブミラー）その他道路標識等（ポール式）の維持管理について伺いたい。
建設産業部長 土木課で

は現在道路照明灯526基、道路反射鏡2125基、道路警戒標識178基を管理している。
反射鏡の破損交換やゆがみの修正、さび等により標識の支柱が腐食し転倒する危険など、道路巡回の際注意している。
平成23年度では新設工事が計26基、また修繕工事が計113基である。そのうち当て逃げなどに

よるものが19基にもなっている。
問 道路反射鏡の修繕工事19基の修繕費単価は。
土木課長 ポール式が11万5000円、電柱取り付け式が6万2300円である。
問 貴重な税金を効率よく使わせてもらうために、ミラーの設置高を高くできないのか、また市内配達エリアの宅配会社へ運行注意等のお願い文書を送ることはできない

か。
建設産業部長 当て逃げ等、破損が多い場所については現場調査の上、ミラーの設置位置を高くしたい。

運行注意のお願い文書については、愛知県と他地域での事例等を調査の上、検討したい。

鏡面とポールがゆがんだカーブミラー





ふれあい軽トラ市



子どもたちと地域の方との交流

これからの学校教育について

農産物直売所の複合施設は



花木 敏行 議員

問 農水省は2012年度農林水産関係予算で、農地集積の総合的な対策を打ち出した。あま市の対応は、
建設産業部長 農地集積



寺本 隆男 議員

問 「特色ある学校づくり推進費」を新たに計上し、各小中学校がそれぞれ創意工夫を凝らした、子どもたちと地域の方との連携や、交流を図る事業の具体的な内容は何

問 農水省は2012年度農林水産関係予算で、農地集積の総合的な対策を打ち出した。あま市の対応は、
建設産業部長 農地集積

問 農水省は2012年度農林水産関係予算で、農地集積の総合的な対策を打ち出した。あま市の対応は、
建設産業部長 農地集積

の支援策は、
①農地利用集積円滑化団体に10年以上の白紙委任をすること。
②戸別所得補償制度に加入すること。
③遊休農地を保有していないこと。
以上の条件を満たし、農作業機械を処分した場合、農地利用集積協助力金が交付される。市は、農地プランを作成し対象者

に支援できる準備をしている。
産業振興課長 農地利用集積協助力金は、面積に応じ30万から70万円交付される。
問 あま市が進める農地利用集積円滑化事業との整合性は、
産業振興課長 国の目指す基本的な考え方に基つき、新規就農と農地集積を促進していく。
問 農業生産、所得向上のために、生産者自らが

販売できる複合施設の開設は。
建設産業部長 地産地消を進める上で有益であると考えられる。経営主体の確立、規模、方式等の課題がある。農業者の意向も重要であり、今後、関係者等に話を聞いていきたい。

問 「特色ある学校づくり推進費」を新たに計上し、各小中学校がそれぞれ創意工夫を凝らした、子どもたちと地域の方との連携や、交流を図る事業の具体的な内容は何

問 豊後高田市の「学びの21世紀塾」、高槻市の「学援隊」、堺市の「堺マ

か。
教育部長 甚目寺小学校ではESD（持続発展教育）、美和東小学校では、異文化国際交流事業、また、七宝北中学校では、合唱で進める豊かな教育活動として、合唱を学級や縦割り集団で取り組み、芸術鑑賞会で地域の方や小学生を含めて行っていく。
問 豊後高田市の「学びの21世紀塾」、高槻市の「学援隊」、堺市の「堺マ

か。
教育部長 甚目寺小学校ではESD（持続発展教育）、美和東小学校では、異文化国際交流事業、また、七宝北中学校では、合唱で進める豊かな教育活動として、合唱を学級や縦割り集団で取り組み、芸術鑑賞会で地域の方や小学生を含めて行っていく。
問 豊後高田市の「学びの21世紀塾」、高槻市の「学援隊」、堺市の「堺マ

イスタディ」等は、週五日制や、ゆとり教育を危惧して授業時間を確保し、先生の手助けをしている。生徒の学力アップに対する人材の確保は、考えているか。
学校教育課長 学校での活動内容としては、授業の支援、学校行事の支援、体験活動の支援、教育環境の支援がある。
問 小中一貫教育についてどのように考えているか。

教育長 課題も多く、通学区の問題、小学校での進路選択問題、生活不適応の諸問題への対応、教員の教育観、指導方法の相違の問題などがある。したがって、一貫校については文部科学省も研究段階であるので、あま市教育委員会では、まず、小中連携を進めつつ、今後の研究課題と考えている。

改良住宅への入居対象など、当市全域としては



松下 昭憲 議員

問 当市が支給、または減免している制度の中に、幼稚園、小学校、中学校への支度金支給制度、保育園の被服費の支給、保育料の3割減額制度、また、出産祝い金の

支給があるが、いずれも同対象地域に住所を有する方に限られた施策と思われる。

県内でも当市だけと聞いており、人権条例が制定されたのだから、もうやめるべきではないか。

あるいは、逆に対象者を当市全域に適用するのが本当ではないかと思うが、いかがか。それが、本当の意味での差別廃止ではないか。

もう一つは、市営住宅、

改良住宅であるが、市営住宅へ入居できるのは小集落地区改良事業制度による同和地区対象の人に限られていると思うが、母子家庭や生活保護者等の生活に困窮している方にも将来の計画として開放されてはいかがか。

度で考えて今後を進めていきたい。改良住宅は、地域の方が自分の財産を出して、改良住宅にしたものである。まだ入居者がいることと、いまだに工事終了もしていないので、将来に向けてそうしたことも含め、さまざまな観点から方向性を見出ししていきたい。



市ホームページで紹介する、あま市のスゴ技

地域の商店街活性化について



橋口 紀義 議員

問 歴史的な円高・デフレが続く、商店街の店主達から厳しい経営難の声を聞いている。昨年、廃業された事業所は何件ほどか。

建設産業部長 52件である。

問 県では魅力ある商店街を支援するとしているが、あま市も対象となるのか。

建設産業部長 対象にならない。

問 市の窓口対応は、**建設産業部長** 国の資金制度である「セーフティネット」の認定業務の事務を優先し、負担軽減のための保証料助成を

行っていく。

問 他市では事業所マップを市施設に置いたり、マネージャーなどの育成に力を入れたりしている。市民から、PR不足との声もあるが。

産業振興課長 市内の製造業を対象に、あま市のスゴ技と題して特色ある製品・商品をHPで紹介している。

安心・安全対策について

問 児童の保護者から、

横断歩道や信号機設置の要望を受け、申し入れをしているが、対応は。
建設産業部長 区長と協議して、所轄署に要望している。

問 自転車事故防止の徹底したルールとマナーについて、安全教育を。
総務部長 安全教室を、小中学校等で実施している。

(ほかにも夜間の防犯パトロール、防災教育について質問しました。)



入学支度金給付申請書の様式



市指定ごみ袋

原発への認識と防災計画



野中 幸夫 議員

問 福島原発事故から一年、福島県民の避難者は16万人。原発事故を受けて、市長の認識を聞く。また防災計画の見直しは、どう考えているか。

市長 脱原発か推進かではなく、原発事故の原因を究明し、安全対策をし、信頼をとりもどすことが最優先課題と考える。

総務部長 中央防災会議などを踏まえ、市防災計画を見直す。

問 若狭湾には、13基の原発がある。過去440件の事故が発生している。M7・4程度の地震が予想され、冬には日本海からあま市に北西の

風が吹く。原発事故の備えをすべきでは。

総務部長 情報を集めて、地域防災計画の修正に努める。

国保の異常をただせ

問 70代夫婦を含め、

3人の家族は、それぞれ病気になっていて働けない。国保税の滞納があり、市役所で相談したが保険証を出さないと言われ「死ねと言われた」という思いをしたとのことだが、これが行政の

仕事か。病気の人には、保険証を無条件で渡すことになっている。親身な対応が必要だと思うがどうか。国保税は世帯の中で1人増えれば上がるし、高すぎる。

市長 市民の皆さんの身になって窓口業務に取り組んでいく。国保加入者約7割が、非正規労働者や年金受給者であり、負担感の重さを痛感している。

町内会の入会者にゴミ袋の無料配布を



松浦 茂昌 議員

問 町内会に入ると、町内会費が必要となる。未加入世帯があるにもかかわらず、地域防犯灯の電気代や修理代を町内会費で負担することは、不公

平であると思う。町内会の未加入者を防ぐためにも、入会者にゴミ袋を無料配布しては。また、市内の世帯数、町内会加入世帯数、町内会負担の灯数は。

総務部長 ごみ袋を無料配布することで町内会の加入促進を図ってはとの提案であるが、日ごろから地域の方々と交流を深めるうえで町内会に加

入し、様々な町内会活動により安全で安心な地域づくりなどの意義を理解いただけるよう、引き続き市と区が協力して加入促進に努める。2月1日現在3万3034世帯、広報誌配布数を町内会加入世帯数と推定し、2万7427世帯。町内会費負担の灯数は把握していない。

市長 町内会負担の電気料等を公平にするには、ごみ袋を無料配布すれば

不公平感がなくなるというところだと思いが、私自身そういった感覚ではないと思っている。LEDを導入し、少しでも電気料が安くなる方法を取らせていただきたい。

あま市地域防災計画





慢性疾患への助成を



足立 詔子 議員

問 生活習慣病を含めた慢性疾患対策を問う。
 ①慢性疾患に対する取り組みおよび助成は。
 ②小児慢性特定疾患治療研究事業への助成は。
 ③高齢者肺炎球菌ワクチン

ン接種の効果は。
市民生活部長 ①生活習慣病予防対策は、現在策定中の「あま市健康づくり計画」あま活き活きプランにおいてライフステージ別に健康づくりに取り組む。また、特定健康診査等により、生活習慣の改善を行っている。
 ②小児特定疾患のうち、小児がんなどの特定疾患について、医療費の自己負担額を補助するもので、福祉サービスとして、小児慢性特定疾患日常生活用具給付事業、小児慢性特定疾患児ピアウンセリング事業が利用できる。
 ③肺炎球菌ワクチン接種により80種類以上ある肺炎球菌のうち、23種類に對して免疫をつける。肺炎球菌が引き起こす呼吸器感染症のほか、副鼻腔炎や髄膜炎などの予防効果もあり、免疫効果は5年以上にわたって持続すると言われている。

健康推進課長 肺炎球菌ワクチン接種の目標は70歳以上で30%。広報・ホームページで周知する。
問 小児特定疾患が軽減し、研究事業の指定から除外された方に対しては、同様の助成をすべきでは。
市長 費用の負担軽減も含め、調査研究をしたい。

あま市民病院について



八島 進 議員

問 病院事業予算に関連して13年度から23年度まで10年間の一般会計からの負担合計金額は（合併前の尾陽病院時代を含む）。

市民病院事務局長 10年間の合計は58億7100万円。
問 特に23年度追加補正予算1億円増額の理由は。
市民病院事務局長 医師の person 費や経費の増加で収支不足が見込まれるため。
問 24年度から27年度までの負担金予想額は。
市民病院事務局長 収益

的収入の負担金、建設事業および企業債償還金など4年間の負担合計金額は35億8660万円。
問 近年急激な負担金増額となった理由は。
市民病院事務局長 大学医局から派遣されていた医師が引き上げられ、常勤医が16年度24人から21年度には9人となり、入院・外来患者が減少、医療収益が低下したため。
問 経営・管理能力に対する責任は。

市民病院事務局長 これまで、でき得る限りの経営改善に向けて努力したが、今後も一層の努力をしていく所存である。
問 市民に対する積極的な情報公開とPRが必要では。
市民病院事務局長 患者の立場に立った懇切丁寧な医療の提供を、HPや広報などあらゆる媒体を通じて、市民病院をPRし、市民から親しまれ、頼られる病院を目指す。

市民病院



家具の転倒防止金具取り付け費用に助成を



柏原 功 議員

問 家具の転倒によって圧迫死や骨折などのけがをする。また、ドアの開閉を妨げ、閉じ込められることにより火災や津波で亡くなることも十分に考えられる。災害時に、

家具の転倒による死亡や怪我を減少させるために転倒防止対策の周知、普及の必要がある。高齢者のみの世帯など、一定条件の方に、家具の転倒防止金具取り付け費用に助成をし、さらなる普及をすべきでは。

総務部長 市の広報誌や安全安心大会の際に、家具転倒防止の大切さをPRしている。継続して地

震災から命を守る重要な対策として家具の転倒防止の啓発に努めてまい

家具の転倒防止対策で、取りつけの費用に助成をということで、県内の助成を調べると、対象者では、65歳以上の高齢者のみの世帯の多くが、取りつけ費用の補助を受けている。助成内容では、購入金額の3分の2を助成し、上限を1万円とする例もある。また、取り

付け費用を、シルバー人材センターを利用して無料としている所もある。あま市でも速やかに検討する。

問 帰宅困難者や帰宅断念者の避難所として地域外の人にも一番近い避難所に誘導してくれる避難所誘導標識の設置が必要では。

総務部長 防災計画に示されたように、今後、計画については、速やかに検討する。

家具転倒防止金具



管理職研修の様子

職員の教育、育成の充実を



櫻井 信夫 議員

問 24年度以降の主要施策は。

企画財政部長 内部研修では、中核を担う管理監督職員に対する研修、人権研修、メンタルヘルス研修など。

派遣研修では愛知県市町村振興協会研修センター、海部地区市町村職員研修協議会の各種研修会への参加、自治大学校、愛知県への職員派遣を行っている。

問 法務能力、職員倫理の研修・教育は。

企画財政部長 法務能力は、階層別研修の中で実施される法制執務研修などへ職員の参加、また愛知県法務文書課へ職員の派遣を行っている。

職員倫理の研修・教育は管理職員によるOJTを実施して、職員の公務員倫理意識の徹底を再認識させてコンプライアンスの向上を図る。

問 不活性な職員の教育研修、並びに組織も含めた対応は。

企画財政部長 OJTで指導し、フォローアップすることで職員の育成に努める。組織機構面では、職場配置で職員にとってこういった形で能力が発

揮できるかを考える。

問 職員の育成は重要な課題。もっと予算化を。

副市長 職員の研修は膨大な労力とお金がかかるとの認識をもって、これからの研修を行っている。

※OJTとは
職員教育方法の1つで、実際の仕事を通じて、必要な技術、能力、知識、あるいは態度や価値観などを身に付けさせる教育訓練のこと。



あま市役所本庁舎

コンプライアンス(法令順守)の確立を



横井 敏夫 議員

問 公正、適切な活動を通じ、住民福祉の最大化を行う上で、コンプライアンスが大変重要だが、市長の考えは。
市長 法令を順守して職務を行うのは当然。その



石田 良雄 議員

問 公共の建物、特に保育園、小中学校、体育館プールサイドなど、将来を担う子供たちが遊び、運動する場所を、冬暖かく夏涼しく、四季を通し

将来を担う子供たちのために

上で、市民の要請に対応し、公共の課題を処理、成果を上げることが大変重要。
問 あま市のコンプライアンスは、組織的にどうなっているか。
企画財政部長 事業が発生した場合、部長会及び部課長会において検討し、適切に対処する体制。
問 コンプライアンスをどう確立するのか、組織の機能強化という点では。

て快適に学ぶためにも、冬は暖かく、夏は涼しくなる熱交換塗料を、外装塗装工事に使う考えはないか。
教育部長 メリットとしては、表面が熱くならないことによる周辺への熱害の防止、室温の上昇の抑制、冷暖房機器の消費電力の削減などがある。デメリットとして、耐摩耗性が低いこと、密着性

が低いこと、現在、同等の機能性を持った塗料が少ないため選択幅が小さい。今後、他の事例実績を参考にし、総合的に検証し、判断していきたい。
問 熱交換塗料を使用した場合、普通の塗料と材料単価、工程もほとんど変わらないし、種類もたくさんあると聞く。これを使用し、子供たちが健康やかに成長していくのを応援したいのだが市長の考えは。

が低いこと、現在、同等の機能性を持った塗料が少ないため選択幅が小さい。今後、他の事例実績を参考にし、総合的に検証し、判断していきたい。
問 熱交換塗料を使用した場合、普通の塗料と材料単価、工程もほとんど変わらないし、種類もたくさんあると聞く。これを使用し、子供たちが健康やかに成長していくのを応援したいのだが市長の考えは。

チェック、副市長、市長決裁。法制のわからない点は、県、関係機関等に確認。
問 コンプライアンス条例を制定していくような考えはあるか。
市長 あま市はまだ組織風土を確立し、法務能力や様々な面を考慮する必要がある。その次の段階で、条例制定について検討していきたい。

が低いこと、現在、同等の機能性を持った塗料が少ないため選択幅が小さい。今後、他の事例実績を参考にし、総合的に検証し、判断していきたい。
市長 温室効果ガスの削減になり、環境の一環として出来るならば、いいものだと思う。他の事例を確認し、研究をし、さらに勉強していきたい。

住民の健康と命を守るために 「原発ゼロ」をめざす意見書採択を 求める請願など不採択

住民の健康と命を守るために「原発ゼロ」をめざす意見書採択を
求める請願は、賛成少数で不採択になりました。また、平成23年12
月議会で継続審議となっていた、あま市非核平和都市宣言に関す
る請願も賛成少数で不採択となりました。

住民の健康と命を
守るために「原発ゼ
ロ」をめざす意見書
採択を求める請願

▽請願項目

原発から速やかに撤退
し、再生可能エネルギーの
開発と普及を求める意見書
を、関係機関に提出して
ください。

▼賛成討論

福井県の若狭湾の原発事
故が起きれば、今の時期を
考えると、北西の風に乗っ
て放射性物質が、このあま
市にも飛んでくることは明
らかだと思ふ。

原発は、一たん事故を起
こせば放射性物質が放出さ
れ、どこまでも、どこまで
も広がっていく危険があ
る。また、将来にわたって
危害を及ぼしていく可能性
があるものであり、地域社
会の存続さえ危うくなっ
ている。

そして、放射能の汚染に
よる影響というものは長期

にわたり、とりわけ子供た
ちの健康被害が心配される
わけである。

今、必要なことは、原発
からの撤退と並行して、自
然エネルギー、再生可能エ
ネルギーと低エネルギー社
会に向けて取り組むこと
である。

▼反対討論

日本のエネルギー問題を
考える上で、速やかに原発
をゼロにしろというのは少
し拙速過ぎる。

原発に依存しないエネル
ギー政策への転換を早急に
検討していくべきという点
については同じである。

本請願書の請願項目に
は、原発から速やかに撤退
と書かれている。しかし、
これまで原発による電力供
給を支えてきた地域に、他
の産業基盤の育成を含めた
さまざまな手立てを講じて
いくことなどの配慮も必要
であると考える。

これらの課題が解決され
ていない今、速やかに撤退

しろといった拙速な意見書
の提出については反対であ
る。

あま市非核平和都市
宣言に関する請願書

▽請願趣旨

我が国は、1945年に
広島・長崎で、人類史上初
めての原爆の被害を受け
た。1954年にはアメリ
カのビキニ環礁での水爆実
験による被害を受けた。核
兵器による3度の被害を受
け、放射能の危険性を、身
を持って体験したわが国
が、こともあろうに福島
の原発事故により、自国の
国民と国土のみならず、近
隣諸国や地球環境に害を与
える事態を生んでいる。

核兵器全面禁止を願う
人々の願いを実現するため
に、全世界の多くの自治体
が、非核平和宣言をしてい
る。愛知県内でも、多くの
自治体が宣言を行っており、
あま市でも同様の趣旨

で宣言していただくよう請
願する。

▼賛成討論

あま市で住民の皆さんが
平和で安全に生きる権利を
保障するその第一歩とし
て、宣言をしていくことが
大切。

あま市平和体験学習で広
島市を訪れた中学生が報告
の中で、原爆による放射能
で今でも苦しんでいる人が
いると語っているように、
子供たちは、確かな目で今
の社会を見つめている。こ
うした未来を担う子供たち
にこたえていくためにも、
この請願書を採択し、あま
市非核平和都市宣言を当局
に強く求めていくことではな
いか。

議案等審議結果

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
議案第25号	平成23年度あま市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第26号	平成23年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	厚生	全員賛成 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第27号	平成23年度あま市病院事業会計補正予算(第2号)	厚生	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第28号	平成24年度あま市一般会計予算	総務文教 厚生 建設産業	賛成多数 賛成多数 全員賛成	賛成多数 原案可決
議案第29号	平成24年度あま市国民健康保険特別会計予算	厚生	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第30号	平成24年度あま市土地取得特別会計予算	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第31号	平成24年度あま市簡易水道事業特別会計予算	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第32号	平成24年度あま市営住宅管理事業特別会計予算	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第33号	平成24年度あま市介護保険特別会計予算	厚生	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第34号	平成24年度あま市公共下水道事業特別会計予算	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第35号	平成24年度あま市後期高齢者医療特別会計予算	厚生	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第36号	平成24年度あま市水道事業会計予算	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第37号	平成24年度あま市病院事業会計予算	厚生	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第38号	市道路線の廃止について	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第39号	市道路線の認定について	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
同意第1号	あま市教育委員会委員の任命について(松永裕和氏)	付託省略		全員賛成 同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(早川秀子氏)	付託省略		全員賛成 適任と答申
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(吉川朝博氏)	付託省略		全員賛成 適任と答申
請願第1号	あま市非核平和都市宣言に関する請願書(23年12月定例会で継続審議)	総務文教	賛成少数 不採択	賛成少数 不採択
海部地区環境事務組合議会議員の選挙				石田良雄議員 花木敏行議員
請願第1号	住民の健康と命を守るために「原発ゼロ」をめざす意見書採択を求める請願	総務文教	賛成少数 不採択	賛成少数 不採択
陳情第1号	市町村管理栄養士配置に関する陳情書	総務文教	賛成多数 採択	賛成多数 採択
陳情第2号	「保育所運営費国庫負担金を廃止しないことを求める意見書」の採択を求める陳情	厚生	賛成少数 不採択	賛成少数 不採択
陳情第3号	設備工事の分離発注について(お願い)	総務文教	賛成多数 採択	賛成多数 採択

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
議案第1号	あま市表彰条例について	総務文教	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第2号	あま市みんなでまちづくりパートナーシップ条例について	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第3号	あま市暴力団排除条例について	総務文教	全員賛成 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第4号	あま市障がい者福祉サービス施設条例について	厚生	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第5号	あま市男女共同参画推進条例について	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第6号	あま市看護修学資金貸与条例について	厚生	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第7号	あま市住宅新築資金等貸付事業特別会計条例を廃止する条例について	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第8号	あま市防災会議条例の一部を改正する条例について	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第9号	あま市国民保護協議会条例の一部を改正する条例について	総務文教	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第10号	あま市公益的法人等への職員の派遣に関する条例の一部を改正する条例について	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第11号	あま市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第12号	あま市税条例の一部を改正する条例について	総務文教	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第13号	あま市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例について	厚生	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第14号	あま市介護保険条例の一部を改正する条例について	厚生	賛成多数 原案可決	賛成多数 原案可決
議案第15号	あま市下水道条例の一部を改正する条例について	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第16号	あま市下水道事業区域外流入分担金に関する条例の一部を改正する条例について	建設産業	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第17号	愛知県市町村職員退職手当組合理約の変更について	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第18号	平成23年度あま市一般会計補正予算（第4号）	付託省略		全員賛成 原案可決
議案第19号	平成23年度あま市一般会計補正予算（第5号）	総務文教 厚生 建設産業	全員賛成 全員賛成 全員賛成	賛成多数 原案可決
議案第20号	平成23年度あま市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	厚生	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第21号	平成23年度あま市土地取得特別会計補正予算（第1号）	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第22号	平成23年度あま市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第23号	平成23年度あま市営住宅管理事業特別会計補正予算（第2号）	総務文教	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決
議案第24号	平成23年度あま市介護保険特別会計補正予算（第3号）	厚生	全員賛成 原案可決	全員賛成 原案可決

<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>

○議会中継…本会議での一般質問の様子や議長など役員改選時の臨時会の模様を、ケーブルテレビのクローバーチャンネルにて放映します。放映は生中継とその日の午後7時から再放送しています。

○会議録検索…本会議や委員会の会議録を公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。

本市議会では、上記のほかにも、次期議会の日程予定や議会だよりもホームページにて公開しています。お気軽にご覧ください。

あなたも議会を傍聴しませんか？

今、あま市ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があってどう進んでいるのであろう。あなたの身近なことも議会で論議されているのかもしれない。あま市役所甚目寺庁舎3階の議会事務局で、住所・氏名などを記入していただくだけで、誰でも傍聴できます。白熱した質問と答弁を、あなたもぜひ見に来られては…。



次回の定例会は、6月5日(火)からの予定です。

「市民の声」

「市政を考えるきっかけに」

あま市小橋方 石川尚子さん

当時、新人議員だった私にとって、この議会だよりの編集特別委員会は議会や市政について考える貴重な研修の場でもありました。

一市民に戻って感じることは、議会と市民との距離が、非常に遠いということです。議会だよりが議会の窓口、市政を考えるきっかけとなるよう、ご尽力いただけたらと思います。

「市民の声」を募集します

あま市議会だよりに対する「市民の声」を、お待ちしております。どうぞお気軽にお寄せください。なお、応募数によっては、掲載されないこともありますので、よろしくお願いします。

- ・応募方法は FAX、郵送、Eメール
- ・あて先は 〒490-1198

愛知県あま市甚目寺二伴田76番地

FAX 052-444-4055

Eメール giji@city.ama.lg.jp

- ・文字数は 50字以上、350字以内でお願いします。
- ・応募にあたって 住所、氏名、電話番号を必ず記載してください。採用された方には、議会だより編集特別委員会より予めご連絡申し上げます。また、氏名は「市民の声」の記事に合わせて、掲載させていただきます。

6月定例会予定

6月5日(火)	議案説明
6月12日(火)	一般質問
6月13日(水)	議案質疑
6月15日(金)	総務文教委員会
6月18日(月)	厚生委員会
6月19日(火)	建設産業委員会
6月25日(月)	討論・採決

※日程は変更となる場合があります。

編集後記

今年の冬は、寒い日が続いて記録的な大雪となり、全国各地に大きな被害が出ました。改めて日ごろの備えと、一人ひとりの心がけが大切であることを実感し、市民の皆様にも災害に対する準備や対策を心がけていただきたいと思います。

私ども議員も、あま市をさらなる住みよい地域社会にすべく活動しております。そのことをこの「議会だより」を通して、少しでもおくみ取りいただければ幸いです。

■議会だより

編集特別委員会

委員長 加藤 正
副委員長 加藤 哲生
委員 杉藤 憲二
委員 新間 賢治
委員 吉川 景男
委員 花木 敏行
委員 八島 敏行
委員 水谷 康治
委員 足立 詔子

発行/あま市議会 編集/議会だより編集特別委員会

〒490-1198 愛知県あま市甚目寺二伴田76番地 TEL 052-444-3174 FAX 052-444-4055